



～子どもたちの体力向上に向けて～

23区初！全ての区立小学校と幼稚園にボルダリング設備を設置します！

令和4年10月18日
区長記者発表

子どもたちの体力低下

区立小・中学校の体力測定の結果、平成29年度以降子どもたちの体力が低下傾向で、令和3年度の体力合計点は過去5年間で最も低い…

令和元年度と3年度の比較	小学生	中学生
記録低下が顕著な種目	・上体起こし ・反復横とび ・20mシャトルラン ・ソフトボール投げ	・握力 ・上体起こし ・20mシャトルラン ・ソフトボール投げ ・長座体前屈 ・反復横とび ・立ち幅とび

- 小学4～6年生は男女ともに、記録が上昇した科目より低下した種目のほうが多い
- 中学2年生の女子は全種目で記録が低下している

令和3年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査(スポーツ庁実施)でも体力合計点が男女ともに低下

低下の 要因

- ① 運動時間の減少
- ② 学習以外のスクリーンタイム※の増加
- ③ 肥満である児童生徒の増加

新型コロナウイルス感染症が
拍車をかけた！

※スクリーンタイム…平日1日当たりのテレビ、スマートフォン、ゲーム機などによる映像の視聴時間

全区立小学校・幼稚園にボルダリング設備を設置



23区初

全区立小学校・幼稚園に、ボルダリング設備を設置します

小学校 19校
幼稚園 12園
(3園は小学校と共有)

- ▶ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大により低下した子どもたちの**体力向上**
- ▶ 東京2020大会で新競技として採用されたスポーツクライミングの**レガシーを継承**



御成門小学校

..... なぜボルダリングなの？

比較的狭い場所でも全身運動が可能

取り組みやすく全国的に競技人口が増加

令和5年3月までに
すべての小学校・幼稚園に設置

白金小学校での活用例

白金小学校は、令和3年2月にボルダリング設備設置のモデル校として他校に先駆けて設置

活用例

- 体育の授業前のウォーミングアップに
- 全学年の体育の授業として
- 休み時間に遊びの一環で

教員は、利用方法や安全対策の研修を受講し、子どもたちが安全に利用できるよう指導。



子どもたちの声

使う色のホールドを決めて登ると難しいけど楽しい。もっと難しいルートにチャレンジしてみたいくなる。



握力が強くなっていてビックリした。

いろいろな遊び方があって楽しい。